



# タイムス調査隊

448

## 松本・木曾 夏場のゲレンデ有効利用

雪が解けた夏場のスキー場のゲレンデは静かだ。冬は大勢の歓声でにぎやかだが、春は人の気配も乏しく草地の斜面が続く。これだけの広い空間が季節限定利用ではもったいないが、松本・木曾地方周辺のスキー場では意外な有効活用の試みが始まっていた。

雪が解けた夏場のスキー場のゲレンデは静かだ。冬は大勢の歓声でにぎやかだが、春は人の気配も乏しく草地の斜面が続く。これだけの広い空間が季節限定利用ではもったいないが、松本・木曾地方周辺のスキー場では意外な有効活用の試みが始まっていた。

雪が解けた夏場のスキー場のゲレンデは静かだ。冬は大勢の歓声でにぎやかだが、春は人の気配も乏しく草地の斜面が続く。これだけの広い空間が季節限定利用ではもったいないが、松本・木曾地方周辺のスキー場では意外な有効活用の試みが始まっていた。

雪が解けた夏場のスキー場のゲレンデは静かだ。冬は大勢の歓声でにぎやかだが、春は人の気配も乏しく草地の斜面が続く。これだけの広い空間が季節限定利用ではもったいないが、松本・木曾地方周辺のスキー場では意外な有効活用の試みが始まっていた。

雪が解けた夏場のスキー場のゲレンデは静かだ。冬は大勢の歓声でにぎやかだが、春は人の気配も乏しく草地の斜面が続く。これだけの広い空間が季節限定利用ではもったいないが、松本・木曾地方周辺のスキー場では意外な有効活用の試みが始まっていた。

雪が解けた夏場のスキー場のゲレンデは静かだ。冬は大勢の歓声でにぎやかだが、春は人の気配も乏しく草地の斜面が続く。これだけの広い空間が季節限定利用ではもったいないが、松本・木曾地方周辺のスキー場では意外な有効活用の試みが始まっていた。

# 山菜園や音楽祭、保育にも 地域おこしへ可能性

朝日村のあさひプラ イムスキー場では、村商工会が平成16年から山菜を栽培する。観光山菜園を夢見て誘客に役立てようと、ゲレンデにワラビの苗を植えた。雪が遅くまで残るせいか天然物より細めで試行錯誤が続くが、毎年5月には会員が繰り出し、生育調査や親睦を兼ねて収穫する。

夏には野外音楽祭も催される。ゲレンデは演劇場の客席のように傾斜しているから、下

山に開かれたゲレンデの特徴を生かす催しは多く、例えば松本市奈川の野麦峠スキー場は山野を駆ける大会コースになる。ここでは池田町のカミツレ研究所が協力するハーブの試験栽培も始まった。

夏場に運行する木曾町の御岳ロープウェイは、スキー場営業を休止する前からゲレンデで赤そばやコスモス、高山植物を育て、観光客を楽ませしてきた。

大町市の鹿島槍スキー場では25頭ほどの乳牛

が放牧され、大谷裕彦が営業リーダーは「草刈りの手間が省け、牧歌的な雰囲気が高原らしくて良い」と話す。陸上競技や昔遊びをたんやめたが、「自然

指導している木曾町開田高原末川の田上仁さん(63)は以前、ゲレンデで野外保育を試みた。熊を心配していた。熊を心配していつたんやめたが、「自然

た。ただ、スキー離れで県内のスキー場利用者は24〜25年シーズンが709万人で、2100万人超だった20年前に比べ激減した。冬の集客頼りだと周辺地域の先行きも厳しい。内閣官房選定の地域活性化伝道師で、北アルプス山麓のゲレンデを使うイベントも手掛けたNPO法人元氣・まちネット(東京都)の矢口正武代表は「夏場のゲレンデ利用は(誘客や健康づくり、景観形成など)地域おこし

のさまざまな可能性を秘める。良いアイデアや提案もあるだろう。鍵は関係者がその気になって動くかどうかだ」と指摘する。

浦田 長

素朴な疑問をお寄せください

素朴な疑問をお寄せください

